

◎ 応接室（一階）『不動の間』で法事が行えます ◎



当寺院では近年、本堂での葬儀を行われる方が増え、令和五年において葬儀を行われたお家の8割が、本堂でのお勤めを選択されています。

葬儀参列者の対応人数は40名ほどまで大丈夫ですし、車は何台でも駐車できますので、特に市内の方はぜひ本堂をご利用いただければと思います。

(本堂使用料は無料です)

ただ葬儀でご利用していただける機会が増えると、必然的に葬儀期間（枕経・通夜・葬儀で通常3日間）の間は、予定していた法事などを本堂で行うことができなくなります。しかしこのお寺を再建する際に、設計士さんと話し合っただけで現在の急遽「仮の本堂」とできるように設計してもらっていますのでご安心下さい。今年、初めてそういった機会が実際にあり、施主家には前日のお電話でのご案内にはなりませんが、無事にお勤めすることができました。(上写真)

このように今後も、急遽応接間での法事になることがあるかもしれませんが、写真の床間にご安置しているご本尊（掛け軸）も、昭和36年に旧本堂が落成した際、当時の総本山遊行上人より揮毫いただいた「名号」と、時宗開祖一遍・二祖真教両御上人の御尊影ですので、仮とは名ばかりの、他のお寺に行けば十分本堂のご本尊としてお祀りできる立派なものです。皆様の浄財で建立された本堂及び諸仏具なものですから、遠慮なくこれからもお寺をご利用いただければと思います。



当寺院の本堂での葬儀は、この不動心が届く檀信徒様からのご紹介であれば、どなた様でもご利用していただくことができます。

* 本堂の使用料は、無料です。詳細はご遠慮なくお問合せ下さい。

本堂定期補修ご寄付の経過報告 : 令和5年11月時点 - 3,820,000円
令和元年より、これまでご協力いただき誠にありがとうございます。補修工事は、建物の状況を見ながらではありますが、2028年ごろを予定しています。宜しくお願い致します。

舞子墓園普照院墓地をご使用の皆様へ

今回同封させて頂きました墓地図にあるように、赤線ライン部（墓地南面のり面）の「土砂崩壊防止工事」を、来年の初め頃より行います。また同時に、階段の整備も行います。春彼岸の頃には終了していると思いますが、お参りの皆様やのり面付近の区画の皆様にはご迷惑をお掛けするかもしれません。何卒ご容赦の程、宜しくお願い致します。また以前にあったゴミ捨て場が小さくなりましたので、できる限り駐車場にある大型のゴミ捨て場を利用させていただきますよう、合わせてご協力をお願い致します。

今後もお墓の定期的な改修を行い、皆様が少しでもお参りしやすい環境を整えていきたいと思っておりますので、何卒ご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

【令和6年のお寺行事（3月まで）】*4月以降は次号にてご案内させていただきます。

月	日	行事	内容
1月	1~3日	修正会	お正月の初詣の帰りには、ご先祖様にも新年のご挨拶にお寺へお越し下さい。
2月	15日	涅槃会（非公開行事）	涅槃会とは、お釈迦様がお亡くなりになられた日に行われる行事です。
3月	20日	春彼岸墓参	午前中、舞子墓園普照院墓地にて。
	23日	春彼岸塔婆供養会	午後2時より、本堂にて。

★変更等がある場合は、後日ご連絡させていただきますので、ご容赦下さいませ。

〔編集後記〕

今年の寺報で何度か書きましたが、本年は住職の祖母が亡くなりましたので、当寺院家族は喪中となります。その為、年始のご挨拶は遠慮させていただきますのでご了承下さい。ところでその祖母の命日は1月なのですが、私の実家が岡山県の北部でその季節は積雪があるため、先月の11月後半に早めの一週忌を実家に提案しました。その甲斐もあってか、遠方から20名以上が集まる大所帯での法事となり、亡くなった祖母の話を含め久しぶりに会う親戚と、お葬式の時とは違いゆっくり食事をしながら話し合うことができました。一週忌は、これまで亡き故人のために遺族が1年間行ってきた追善供養（善因）に対し、極楽浄土におられる故人からの感謝（善果）が返ってくる初めての法事です。まさに、住職としてもそれを実感する時間を持つことができました。亡き祖母に感謝です。南無阿弥陀仏

合掌

発行；[時宗 慈光山 普照院] 責任者 小田義宗

☎652-0853 神戸市兵庫区今出在家町4-1-29

電話 078-671-1787 ファックス 078-330-1187

ホームページ <http://fusyojin.com/>

普照院

検索



これからは、お寺もどんどん情報を発信します。

とくに次世代をになう、若い方々・お子様たちに教えてあげてください。